



新たな放射線治療に向けて

医学物理士
診療放射線技師
安廣 哲

- 放射線治療に従事する放射線技師は総勢11人（男性7人、女性4人）在籍し、その中の6人が日々の治療にあたります。医師2人、看護師1～2人、事務1人に放射線技師の6人を加え総勢10人を超すスタッフからなり、新たな放射線治療を始められる環境を整えています。
- 高精度放射線治療センターをスタートさせることは、当院でがん治療に対する放射線治療への大きな期待の表れだと感じています。歴史としては古くから行われてきた治療であります。ここに来て注目されるようになったのは、科学の進歩が治療精度の向上をもたらし、がんに対する放射線治療の効果が以前にも増して期待できるようになってきたからなのです。当院に導入された放射線治療はそのような高精度治療を可能とし、新たな治療を始めるのに十分な装置であると言えます。
- この放射線治療装置の精度管理を行っているのが私たち放射線技師です。装置の導入時から立ち会い、治療開始までの期間に装置の性能を把握していきます。検出器を用いて放射線を測定することができると、装置のもつ放射線の性質を調べることができます。装置には治療時に使用する位置確認のための付属機器が設置されています。治療時の治療位置の移動量を確認し、正確な位置へと修正して治療が行えます。放射線治療では装置に加え複数の機能を用いて行うため、それぞれの検証が必要となり、また装置導入後も治療を安全に進めるためには継続的な精度管理が求められています。
- 治療装置が新しくなり可能となったのが強度変調放射線治療（IMRT）であります。従来の放射線治療では正常組織に近接するがんは困難とされてきましたが、IMRTでは正常組織への影響を抑えながらもがんの治療することが可能となります。より複雑になる放射線治療に対して安心して放射線治療が行えるように、スタッフが協力して取り組んでまいります。



治療は私たちにお任せ

放射線治療専門放射線技師
診療放射線技師
安廣 春佳

- 放射線治療は、体の外から患部に放射線をあてて病気を治す治療法です。当院では年間約400名の患者さんが放射線治療を受けていらっしゃいます。放射線治療の流れは、まず放射線治療専門の医師がCT・MRI等の画像診断結果をもとに患者さんそれぞれにあった放射線治療の計画を立て、診療放射線技師がその計画に従って患者さんの体に放射線をあてて行きます。放射線をあてている時間は1～2分程度で、その間に痛みや熱を感じることはありません。ただ寝台に横になってじっとしているだけで1日の治療は終了します。これを医師が決められた放射線の量に進ずるまで、通常2～7週間程度土・日・祝日を除いて毎日繰り返します。
- 私たち放射線治療に携わる診療放射線技師は、患者さんの体に治療する場所を示す目印を付けたり治療中に動かないでいられるように体を固定するための器具を作ったりすることで、毎回正確な場所に放射線をあてることができるようにしています。また、毎日の治療のなかで患者さんの様子を常に観察し、なにか変わったことがあれば医師、看護師と連携してすぐに対応できるように取り組んでいます。治療期間中は毎日お会いしますので、不安な事や質問などがありましたらお気軽に声をかけてください。高精度放射線治療センターが稼働すると、さらに質の高い放射線治療を行えるようになります。これからも皆様に安心して安全な放射線治療を受けていただけるよう努力してまいります。



武蔵野赤十字病院

No.40

2014年 春

Eyeむさしの

〒180-8610
東京都武蔵野市境南町1-26-1
TEL 0422-32-3111
季刊 情報誌

特集号

がん治療の新しいステージへ

高精度放射線治療センターを開設しました



基本理念

- 病む人への愛
- 同僚と職場への愛
- 地域住民と地域への愛
- 地球、自然、命への愛

基本方針

- (1) 患者・家族から信頼される安全な医療を提供します
- (2) 地域中核病院としての機能向上を図ります
- (3) 地域の医療機関・行政と連携して市民が安心して住める地域づくりを進めます
- (4) 質の高い医療を提供するため、安定した病院経営を継続します
- (5) 働きがいがあり、成長を実感できる職場をつくります

メスを使わず負担の少ない がんの放射線治療



放射線科部長
星 章彦

人に優しい医療を目指します

近年のがんに対する放射線治療の進歩には目を見張るものがあります。周囲の正常組織を傷つけずに、がんの部分のみ放射線を集中して照射を行える高精度放射線治療が発展し、より身体に優しく、がんを効果的に治療する事が出来るようになってきました。当院は今年3月、がん診療拠点病院として放射線治療の能力を高めるため最新鋭のリニアック2台を設置する高精度放射線治療センターを開院致しました。

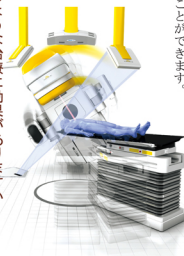


がん治療の最新鋭機器「ノバリス Tx」導入
これ一台で、放射線治療のほぼすべてに対応

私たちが最善の治療を提供できるよう努めております。

●放射線治療ってどんな治療ですか

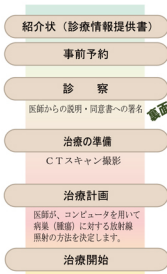
放射線は手術と同じく、がんとその周辺のみを治療する局所治療です。手術と異なるところは、臓器を摘出する必要がなく、臓器をもとのまま温存することができます。そのため治療の前と同じような生活を行うことが可能な治療手段であることです。
「ノバリスTx」を導入したことにより、放射線をミリ単位の精度で制御し、病変部を多方向からピンポイント照射することまで可能となりました。これにより、病変だけを破壊し正常組織へのダメージを最小限に抑えることができます。



●どのような治療に効果がありますか

従来の放射線治療が行われていた病気はすべて対象となります。
これに加え、脳腫瘍などの頭蓋内疾患、耳鼻科領域の腫瘍、前立腺がん、肺がん、肝がん等に対して高精度放射線治療が可能となります。また、他の疾患に対しても対応できる場合があります。

●治療の流れ



●治療時間について

治療の時間は15分程度です。
1回の治療が短時間なので通院治療も可能です。
ピンポイント照射の場合は1時間前後かかりますが、1から数回の照射で治療が完了するので、早期の社会復帰が期待できます。

●費用について

保険診療でおいないます。

●受診方法について

紹介状(診療情報提供書)十事前予約(紹介元医師からのFAXまたは患者さんからの電話)が必要です。

